

【指定就労継続支援A型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	第一よろこび			代表者氏名	理事長 上坂 陽太郎		
事業所所在地	山口県周南市温田2-16-13						
連絡先	電話番号	0834-62-2635		FAX番号	0834-62-5298		
職員数	14 定員	20 利用者数	20 (うち身体 2 知的)	14 精神	4 その他)
事業所の設置主体	社会福祉法人・民間企業・NPO法人・その他		設立年月日	H20.10.1			
改善計画期間	R3年 4月 1日 ~ R4年 3月31日 (1年間とすること)						

1 現在、指定基準第192条第2項を満たすことができていない理由と具体的な改善策
(詳細かつ具体的に記載すること)

(未達成理由) ①「弁当、総菜」仕事の切り出しがスムーズにできず、機能不全で、夕食の提供もせず、事業を縮小した。②「ポップコーン製造・販売」コロナ禍によるあいつぐイベントの中止・出店自粛による。③「ソーネ周南テナント店」夏季の商品(カキ氷)以外は、売れ筋を作ることが出来ず、伸び悩んだ。④「牡蠣殻洗浄」製造体制、現場環境が、作業者の障害特性と合わず。製造に集中出来る作業場として整備していかなかった。

(具体的な改善策) 貸金向上達成指導員のもと、在庫管理を確実にするとともに、個々には①「弁当、総菜」利用者さんへの仕事の切り出しを、徹底することで効率化を実現し無理のなく、夕食や、その他副材製造など顧客のニーズに応えるれるよう事業を拡大する。②「ポップコーン製造・販売」コロナ禍の中、限られているが、販路拡大と、福川地区フリーマーケットに協賛し、間接的に客数を増やしていく。③「ソーネ周南テナント店」新製品開拓と角度を変えた従来品アピールにより、売り上げをUP。④「牡蠣殻洗浄」作業者の障害特性と作業環境のミスマッチを解消し、個々の生産能力を引き上げる。

2 現在の事業内容及び計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	計画期間を通じて実施する事業内容
①「弁当、総菜」森永からの食材と、地場での購入、よろこび生産品と組み合わせ、昼食・夕食を製造販売している。②「ポップコーン製造・販売」コロナ禍ではあるが、地元中心に定期的に出店し、置き菓子としてもJA店舗等に納品している。③「ソーネ周南テナント店」森永製品・カン喜冷凍製品の店頭調理販売と、それらを、利用した弁ものの調理販売。④「牡蠣殻洗浄」第二よろこび牡蠣グラタンの製造に合わせ、日産8000以上の牡蠣殻洗浄を目指して稼働している。	①「弁当、総菜」グループ内での流通を、コミュニケーション強化によりスムーズにする。商品価値を高めるため、製造者のスキルアップ研修の実施、及び、外部へのSNS発信を充実する。②「ポップコーン製造・販売」新しい出店・納品先としてロハス島地を開拓した。また、地元福川商店フリーマーケットを盛り上げ、売り上げにつなげるべく、宣伝活動を計画している。③「ソーネ周南テナント店」季節に合わせた夏のレモンソーダ・オレンジソーダ、冬のホットドリンク等の開発に利用者に参加してもらい、製品理解宣伝につなげている。また、ディスプレイを常に意識し、従来品の積極見直し、宣伝の為、こまめに、POPを変化させていく。④「牡蠣殻洗浄」牡蠣殻洗浄量を日産10000以上に高める。そのため、個人の生産力を十分に発揮できるよう、「集中できる環境(他人干渉の少ない環境)」を作業位置レイアウトの変更により実現する。また、「刺激の少ない環境」を5S活動を通じて確立していく。また、洗浄機械の新導入と操作熟練者の養成

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に從事する者の数や属性(どのような資格、経験等を持った者が担当するか等)について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び計画期間を通じて達成する事業収入目標額(1年間の額を記載)

現在の収入額	計画期間を通じて達成すべき目標収入額
20,443千円	27,664千円
(主な費目) 牡蠣殻洗浄、弁当販売料、加工品製造販売料、ポップコーン販売料、道の駅ソーネ周南テナント店「ぴーまん」の収入。	(積算根拠) 牡蠣殻洗浄8000→10000日産アップ・、弁当販売料 夕食製造の継続、副食の拡大による450万売上。ポップコーン販売料 置き菓子販売の拡大と地域密着のイベント出店 継続による300万売上。周南テナント店「ぴーまん」新製品展開による300万売上

(注)目標収入額は、「平均利用者数×平均労働時間×最低賃金額×平均利用日数×12か月」以上の額でなければならない。

4 現在の生産活動に伴う経費及び計画期間を通じて達成する必要経費の見込額(1年間の経費を記載)

現在の経費	計画期間を通じて見込まれる経費
27,184千円	27,650円
(主な費目) 牡蠣殻洗浄、弁当販売料、ポップコーン販売料、道の駅ソーネ周南テナント店「ぴーまん」の収入。	(主な費目) 従来運営費に加え以下が必要とされる。 ①「弁当、総菜」利用者スキルアップ研修経費②「ポップコーン製造・販売」コロナ禍ではあるが、営業活動強化として、地域マーケットへの宣伝費。③「ソーネ周南テナント店」森永製品・カン喜冷凍製品を使用した新製品の開発費④「牡蠣殻洗浄」利用者の集中力を高め、安全に作業するために、刺激の少ない作業場および生活動線の整理整頓、設備投資。

5 生産活動に係る事業の収入-生産活動に伴う必要経費

現在の「収入-経費」	計画期間後の「収入-経費」
-6,741千円	14千円

6 現在の利用者の総賃金額及び計画期間後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	計画期間後の支払い総賃金額
18,077千円	18,098千円
(積算根拠) 出勤率と時間いっぱい仕事をする事が定着している。が良くなっている。	(積算根拠) 総合支援学校の新卒者1名の利用開始。途中採用で、B型から移行と一般就労からの移行により利用者がふ

事業所代表者署名欄

上坂陽太郎

印